

高齢者福祉対策への 寄附に対し感謝状

8.5
wed

高齢者福祉対策費として寄附金100万円をいただいた中村己義さんへ、市が感謝状を贈呈しました。市はこの寄附金で、移動販売車「あじさか号」を購入。高齢者の買い物支援対策に取り組む味坂校区協働のまちづくり協議会へ貸し出し、今年2月から校区内での運行をスタートしています。

贈呈式には同協議会の井上三男会長ら3人も出席し、「大切に使っていききたい」と記念品を手渡しました。中村己義さんは高齢のため、贈呈式には弟の宏さん(写真中央)が代理で出席し、「立派な移動販売車できて、兄もよいことをしたと感じています」と話しました。



「〇〇をやってみよう」 チャレンジ動画公開中

のぞみいきいきアンビシャス広場が小郡市市民提案型協働事業の補助を受けて、小・中学生向けにコロナ禍でも家でできるチャレンジ動画を配信しています。

動画のジャンルは「ラテ・アートをやってみよう」や「マッチ1本で火おこし！お米を炊いてみよう」などさまざま。代表の楠さんは「子どもの成長には体験が大切。楽しんでチャレンジしてほしい」と話します。動画は9月末まで公開予定です。

★チャレンジ動画の一覧を、市フェイスブックで紹介しています



マッチ1本で火おこし！お米を炊いてみよう！ のぞみいきいきアンビシャス広場
— 9月公開 —
© 2020 小郡市

安武玄晃コンサート 無観客で開催

7.24
fri

新型コロナウイルスの影響で延期となっていた小郡市出身のサクソ奏者・安武玄晃さんのコンサートを無観客で開催しました。

安武さんのコンサートは、毎年文化会館が満席になるほど人気の催しです。「コロナ禍の今だからこそ伝えたい思いを小郡から発信しよう」と、特別な思いで臨んだこの日、幻想的な雰囲気の中、素敵な音色と歌声が響きました。

コンサートの模様はDVDに全収録し、秋に発売予定です。お楽しみに。



自分の考えを投票 小学生が選挙を体験

7.30
thu

小郡小学校6年生が、市の選挙管理委員会から選挙の仕組みや政治への参画について学び、本番さながらの模擬選挙を体験しました。模擬選挙では、担任教諭4人が架空の市長選への立候補者として演説会や選挙公報で公約を訴え、児童に投票を呼びかけました。児童は、自分の願いを実現してもらうためにはどの候補者がいいかを自分で考えて投票しました。

約半数の票を獲得し、当選を果たした成清先生は「自分の一票が社会をつくる大切なものだと感じてほしい」と話しました。児童からは「投票の大切さを感じた」「選挙があったときは、親と一緒に投票所に行ってみたい」との声が聞かれました。

